

# People 11.1

2005

Contents

筑西の歴史を訪ねて	2
ガーデニングフェア	8
筑西あらかると	10
筑西市下館薪能	12
市民記者のページ	16
お知らせ	18



▲筑波山を背景にコスモスが咲きそろう家族連れなどで賑わう

## あけの花物語 コスモスフェスティバル

フェスティバルは10月9日から11月3日まで開催。筑波山を背景に色とりどりのコスモスが一面に広がる様は、まさに絶景。連日のように見物客が訪れ爽やかな秋風にそよぐコス

モスを堪能。10月16日(日)には近くの宮山ふるさとふれあい公園でイベントが開かれ観音川沿いの集落のみなさんが模擬店を出店しイベントを大いに盛り上げました。



▲携帯でコスモ스에留まるトンボを撮影



▲マジックショーに思わず飛び入り参加



▲イベント当日は朝から小雨模様。それでも多くの観客が訪れステージで繰り広げられるショーに拍手

# 筑西の歴史を訪ねて

特集

国・県指定文化財を中心に

3月28日、下館市と関城町、明野町、協和町が合併して誕生した『筑西市』。合併前の旧4市町は、それまでに育んできた歴史や文化を、それぞれに持っていました。市民として一体感を持ちお互いの理解を深めるためにも、筑西の先人たちが残してきた歴史を知るのは大切なことです。そこで今回は、市内に残る歴史の足跡を、国・県指定文化財を中心に、市民記者とともに訪ねてみました。

## 観音寺と伊達氏

旧下館市の中館にある観音寺。本尊の木造観世音菩薩立像(国指定重要文化財・彫刻)は、鎌倉時代の作です。ここには、鎌倉幕府の御家人であった伊佐氏の館・伊佐城があったとされており、伊佐城跡として県の史跡に指定されています。

伊佐氏は、源頼朝による文治5年(1189)の奥州征伐(奥州藤原氏との戦い)に参加し、軍功を立て伊達地方(福島県)を与えられています。伊達地方に移り住んだ伊佐氏の子孫が代々『伊達』を名乗り、この系統が後の仙台藩65万石の伊達氏となりました。一方の伊佐城は、南北朝の争乱の際、南朝方として関城(関館)や大宝城(下妻市)とともに高師冬軍などと戦いましたが、康永2年(興国4年・1343)に落城。以後廃城になったといわれています。時代は下って元文元年(1736)、仙台藩主の伊達吉村は、江戸から仙台への帰途に祖先ゆかりの地である観音寺へ詣で、螺鈿硯箱(県指定文化財・工芸品)や絹本着色八景の図(県指定文化財・絵画)などを寄進しています。



▲木造観世音菩薩立像



▲伊佐城跡に建つ石碑



「参道の長さや本堂の素晴らしい彫刻には驚きました。私は協和地域に住んでいます。他の地域の歴史や文化財をもっと知りたいと思います」と、大嶋美智子さん(桑山)

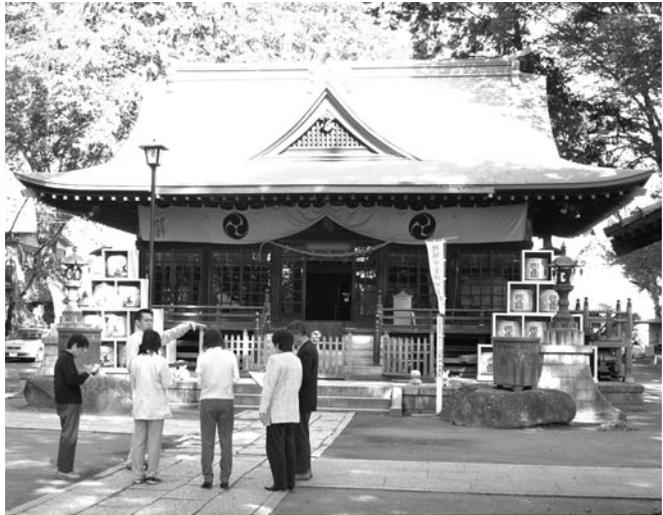


▲螺鈿硯箱



▲絹本着色八景の図

# 羽黒神社



▲羽黒神社の境内



▲木造狛犬



▲絵馬



▲羽黒神社本殿



▲木造愛宕明神立像

# 筑西の歴史を訪ねて

国・県指定文化財を中心に

第6代水谷政村（蟠龍齋）の活躍などで下克上の戦国時代を生き抜いた水谷氏は、その後、

また羽黒神社には、かつて西郷谷（現在の羽黒神社付近）の鎮守であった愛宕明神立像（県指定文化財・彫刻）や、鎌倉時代に作られた木造狛犬（県指定文化財・彫刻）、水谷家の家老・鶴

旧下館市の大町にある羽黒神社。文明10年（1478）、結城氏の客分であった水谷勝氏が初代城主として下館城に居を構え、文明13年（1481）に領内安堵のため出羽国（山形県）の羽黒大神を勧請、羽黒神社を建立したといわれています。

第8代勝隆が寛永16年（1639）に備中成羽へ、さらに寛永19年（1642）に備中松山（岡山県高梁市）へと領地替えとなり、下館を離れました。現在筑西市と高梁市は、水谷氏が結ぶ縁により友好都市提携を結んでいます。



「筑西の歴史に触れることができ、有意義な1日になりました。私たちの貴重な文化財を、これからも大切に守っていききたいですね」と、廣瀬住子さん（玉戸）

見内蔵助忠俊が奉納した縦98cm、横130cmの絵馬（県指定文化財・絵画）などが保存されているほか、県指定文化財の本殿など貴重な建造物が残されています。

# 定林寺

旧下館市の岡芹にある定林寺は、初代下館城主の水谷勝氏が菩提寺とし、第8代勝隆が現在の地に移したといわれる、水谷氏ゆかりの寺。永禄10年（1567）に第7代水谷勝俊が寄進し、『常州伊佐郡奥崎郷下館村』『大檀那 水谷兵部大輔藤原勝俊』などと銘が刻まれた銅鐘（県指定文化財・工芸品）や、勝氏から勝隆に至る水谷家歴代の墓（市指定文化財・史跡）などが残されています。

また、昭和38年に檀家から寄附された、鎌倉時代の作といわれる板碑（石材を板状に加工し、縁者の追善供養などに用いた石製の塔婆）が、工芸品として県の文化財に指定されています。



▲銅鐘



▲板碑（青石塔婆）



▲水谷家歴代の墓の前で



◀高松家に保存されている伝記版木に見入る市民記者

▼版木に彫られた『清明傳記』の鏡文字



## 安倍清明生誕の地

旧明野町猫島は、平安時代の陰陽師・安倍晴明出身の地として言い伝えられています。その由来は、江戸時代初期のものとされる『篋篋抄』（晴明作に仮託して成立した陰陽書『篋篋内伝』の解説本）の冒頭にみられ、そこには、晴明は常陸国猫島の生まれであると記されています。

旧明野町猫島の高松家には、江戸時代のものと思われる安倍晴明伝記版木、八幡稲荷権化帳伝記版木（市指定文化財・歴史資料）が伝えられていますが、また、高松家の敷地

## 安倍清明物語

江戸時代の仮名草子『安倍清明物語』は、『篋篋抄』を参照しつつ、様々な逸話を組み合わせて成立しています。その一部を紹介しましょう。

——播磨国の道満法師が晴明の評判を聞きつけ、晴明と術比べをしようと都に上りました。2人は宮中で、大柑子15個の入った櫃の中身を占うことに。道満が先に言い当てますが、晴明は術により大柑子をねずみ15匹に入れ替えてしまっています。ふたを開くとねずみがかけ出し、大柑子は一つもありません。勝負に負けた道満は晴明の弟子になったのです。

内には、安倍晴明が祀られた神社や、どんな干ばつでも決して枯れないと言われている晴明の井戸があり、晴明伝説の足跡を示しています。

式神（鬼神）を使い、天文学を用いて物事を予見したとされる安倍晴明。史実としての晴明は、延喜21年（921）生まれ。賀茂忠行・保憲父子に陰陽道を学び、天文博士などとして6代の天皇に仕えています。晴明は寛弘2年（1005）、85歳で没したとされ、今年で没後1000年にあたります。

晴明の没後、様々な逸話が作られました。『篋篋抄』によれば、晴明は、ある男と狐が化けた遊女から生まれたとされます。平安時代後期の歴史物語『大鏡』

や鎌倉時代に成立した説話集『宇治拾遺物語』には不思議な力を持つ晴明の姿が描かれ、江戸時代には浄瑠璃、歌舞伎などで演じられています。そして晴明は今なお、偉大な陰陽師として人びとに語り継がれています。



「市内にはこんななたくさんの文化財があるんだということを知り、感心しました。筑西市の広さを感じますね」と深見恭子さん（村田）

## 石造五輪塔

旧明野町村田の共同墓地の中央高台には、高さ2.16mの石造五輪塔（県指定文化財・工芸品）があります。五輪塔とは、万物は空・風・火・水・地の五大要素から成り立っているという世界観を表したものです。この五

▼石造五輪塔



輪塔は、空輪は宝珠形、風輪は三分の1円形、火輪は急傾斜で、鎌倉時代の典型的な作品です。

建造から700年もの歳月を経ているため、刻まれた文字を読み取ることは不可能ですが、村田荘初代の地頭、村田朝政の慰霊のために建立されたものであると考えられています。



◀宮山ふるさとふれあい公園内の展示室では、安倍晴明の歴史を紹介しており、神秘的な晴明伝説の一端に触れることができます。

## 小栗判官物語

かつてこの地域に繁栄を築いた小栗氏。鎌倉大草紙に描かれた小栗判官物語を紹介しましょう。

——時は応永30年(1423)。常陸小栗の第十四代城主、判官小栗満重は、関東公方・足利持氏に攻められ、戦いに敗れてしまいます。満重の子、助重は城を捨て、10人の家臣とともに三河国(現在の愛知県)に逃れました。その途中、相模国藤沢宿で、盗賊・横山大膳に毒殺を企てられます。しかし、遊女照手姫の舞により、助重は命を救われたのでした。



▲小栗内外大神宮内宮・外宮  
▲御遷殿

## 小栗内外大神宮

11世紀末、旧協和町を中心とした地域は、常陸国内唯一の伊勢神宮の領地小栗御厨(小栗保)として成立。常陸大掾の一族・重家が入部して小栗の姓を名乗り、小栗氏の祖となりました。

旧協和町小栗には、県指定文化財(建造物)である小栗内外大神宮があります。内宮・外宮の両本殿は、玉垣内に2棟が東西に並んでおり、内宮には天照大神、外宮には豊受大神と国常立尊を祀っています。本殿は応永年間の火災により焼失しましたが、延宝7年(1679)に再建されました。御遷殿は、室町時代末期に建てられたもので、扉金具に『元龜五年(天正2年

1574)甲戌二月吉日』の銘が刻まれています。

## 小栗内外大神宮太々神楽

小栗内外大神宮太々神楽(県指定無形民俗文化財)は、寛延4年(1751)、山城国愛宕郡三嶋神宮司らによって小栗山城守宣政に伝えられました。その後、伊勢神楽師の指導によって十二神楽三十六座という形が成立。十二の場面に三十六柱の神々が登場し、番外に八岐大蛇退治の無言劇があります。勇壮な舞と融和的な舞で構成され、五穀豊穡や無病息災を祈願する神楽で、春と秋の例祭で奉納されます。



## 新治廃寺跡

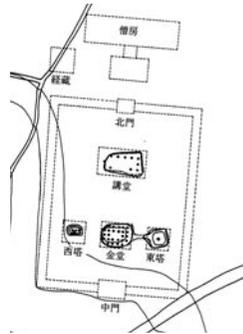


古代、東海道の終点であった常陸国。「古事記」には、日本武尊が東征の帰途に詠んだとされる

歌『新治筑波を過ぎて幾夜か寝つる』が記されています。新治は、長い歴史を持つ地名です。

旧協和町の久地楽には、奈良時代に創建された常陸国新治郡の寺院跡があり、国の文化財(史跡)に指定されています。

4基の土壇跡のみが残っており、昭和14年からの発掘調査に



▲伽藍配置図



「新治廃寺跡では奈良時代の土台石や瓦片を見ることができ、歴史を感じましたね。大変参考になりました」と小島邦光さん(連沼)

よって、金堂の東西にそれぞれ塔を配置するという特異な伽藍配置が明らかになりました。また、廃寺跡からは、奈良時代前期の様式を持つ軒丸瓦や軒平瓦などが数多く出土しています。

## 新治郡衙跡

新治廃寺跡の南側には、奈良時代、郡の役所が置かれ、政治・経済・文化の中心として繁栄した新治郡衙跡(国指定文化財・史跡)があります。昭和16年に始まった発掘調査により、倉庫群と庁舎跡の計51棟におよぶ遺構が確認されました。この遺構からは、『日本後紀』の記事に符合した、13棟の建物群と多量の焼米(炭火米)が確認され、新治郡の郡衙跡であることが立証されています。



## 関城跡

旧関城町の関館には、国の史跡に指定されている関城跡が残っています。



正慶2年（元弘3年・1333）の鎌倉幕府滅亡後、政治の実権を武士から奪い返した後醍醐天皇は、建武の新政と呼ばれる天皇親政を開始しました。しかし、配下の足利尊氏が離反すると新政権は崩壊し、後醍醐天皇は吉野に逃れます。建武3年（延元元年・1336）、尊氏が室町幕府を開き、光明天皇を擁立。こうして朝廷が京（北朝）と吉野（南朝）に分裂し互いに争う、いわゆる南北朝時代が訪れました。

地方の勢力を結集して再興を計ろうと、北畠親房・顕房親子などが船団を組んで伊勢を出発しますが、奥羽到着前に暴風雨に遭遇してしまいます。常陸東条浦に流れ着いた親房は、南朝方の小田治久を頼って小田城（つくば市）に入城。この時、関城の城主・関宗祐が親房のもとに参じて、ともに北朝方と戦っています。その後、北朝方の高師冬に攻められた治久が降伏すると、親房は関城に入り、関宗祐や大宝城の下妻政泰、伊佐城などと力を合わせ戦い続けました。

康永2年（興国4年・1344

3）、長く北朝方の包囲に耐えてきた関城と下妻城、伊佐城も、遂に万策尽きて落城。関宗祐は、親房を脱出させ、城と運命をともしたと伝えられています。

現在、関城跡には、関宗祐のものといわれる墓や激戦を物語る坑道跡などが残され、当時のしのぶことができます。また地域の人の手により、落城の日（11月11日）に、墓前祭が執り行われています。

「関城・大宝城の戦いで亡くなった人や伊佐城の人たちに哀感をそそられました。歴史のロマンを感じますね」と渡邊千代子さん（黒子）



## 船玉古墳



▲船玉古墳前で（右奥は船玉神社）

旧関城町の船玉にある船玉古墳（県指定文化財・史跡）。一辺が35m、高さが4mの方墳で、墳丘上には船玉神社が鎮座しています。石室内部に武器を中心とした壁画が描かれた、貴重な古墳です。

## 板碑



旧関城町の辻に残る板碑（県指定文化財・考古資料）。高さ96cm、最大幅29・8cmで、弘安元年（1278）の銘が刻まれています。



▲関城跡にある関宗祐の墓

## 神皇正統記

後醍醐天皇を支え各地を転戦した公卿・北畠親房（1293～1354）は、関城・大宝城での合戦の最中、東国の武士を結集する目的で、『神皇正統記』を記しています。これは、神代から後村上天皇までの事績をあらわし、南朝の正当性を強く訴えるもので、暦応2年（延元4年・1339年）に小田城で執筆し、康永2年（興国4年・1343）に関城で修正したといわれています。同書は、後世の日本に大きな影響を与えたことで有名な歴史書です。

# 筑西の歴史を訪ねて

特集 国・県指定文化財を中心に



**久下田城跡** (県指定文化財・史跡)。栃木県二宮町に接する樋口に築かれた、下館城の支城。天文14年(1545)、下館城主であった水谷政村(蟠龍斎)が、宇都宮氏の来襲に備えて築城したと伝えられています。現

**大袖鎧** (県指定文化財・工芸品)。江戸初期の作。享保17年(1732)から幕末まで下館藩を治めた石川氏に伝わった鎧で、石川氏の初代下館藩主である総茂が、伊勢国亀山(三重県亀山市)の名家から分家した時以来のものと思われる。

## 久下田城跡

旧協和町下星谷(個人蔵)に伝来する木造阿弥陀如来坐像(県指定文化財・彫刻)。高さ70・3cm、ヒノキの寄木造(仏像などの頭部と胴体を別々に作り、つなぎあわせる技法)で、鎌倉時代中期の作です。



## 木造阿弥陀如来坐像

在は、二の丸跡が公園となっています。



## 来迎の弥陀

旧下館市森添島の観音院に伝来する来迎の弥陀(県指定文化財・絵画)。絹本着色の弥陀像で縦67・5cm、横32cm。平安時代の天台宗の高僧・恵心僧都の作といわれています。



## 上羽黒神社

旧下館市の岡芹にある上羽黒神社は、大町の羽黒神社と同じく、水谷勝氏が建立したものとされています。



▲上羽黒神社拝殿(左前)と本殿(右奥)

現在の本殿及び拝殿は、江戸時代初期に建立されたものと考えられ、県指定文化財・建造物となっています。また、水谷家

の家老・鶴見内蔵助忠俊が大町の羽黒神社に奉納したものと同様の、縦98cm、横130cmの絵馬(県指定文化財・絵画)が、上羽黒神社にも残されています。



## 絹本着色両界曼荼羅図



▲胎藏界曼荼羅図



▼金剛界曼荼羅図

絹本着色両界曼荼羅図(県指定文化財・絵画)。旧協和町桑山の神宮寺に残る曼荼羅図(一定

## 板谷波山生家

板谷波山生家(県指定文化財・史跡)。真壁郡下館町に生まれ、陶芸家として初の文化勲章を受章した板谷波山(筑西市名誉市民・明治5年〜昭和38年)の生家。田町の板谷波山記念館に保存され、波山が田端で実際に使っていた窯などとともに、一般公開されています。



今回の特集で紹介した文化財の中には、一般には公開されていないものや、所有者や管理者などによる事前の見学許可が必要なものが含まれています。



## 筑西市誕生記念応援団事業

# 花の街 筑西

# ガーデニングフェア in オータム

10月9日から16日まで、日本ハンギングバスケット協会茨城県支部筑西部会（箱守まり子部長 関館）の主催による筑西市誕生記念応援団事業『花の街 筑西 ガーデニングフェア・イン・オートム』を開催。会場となった下館駅北口の駅前通りを、色とりどりの花を寄せ植えしたハンギングバスケットなどで飾りました。

### 花いっぱい街を目指して

『花の街 筑西 ガーデニングフェア・イン・オートム』は、市民が自らの手で企画・実施する『筑西市誕生記念応援団事業』のひとつとして、街を花で飾り、大勢の人にその美しさを楽しんでもらうことを目的に、ハンギングバスケット協会茨城県支部筑西部会の主催で開催されました。稲荷町自



治会や稲荷町通りまちづくり委員会も実施に協力。アルテリオ前を中心とする駅前通りには、ハンギングバスケット協会の会員による作品と、事前にガーデニング講習を受けた、稲荷町自治会のみなさんなどによる作品が飾られ、訪れた市民を楽しませました。

### 講習会でガーデニング体験

同部会では、開催期間中の10月9日と10日に、初心者向けのガーデニング講習会も開催。市内外からの参加者が、ハンギングバスケット作りを体験しました。受講者のひとりには、「初めての体験でしたが、楽しかったです。また挑戦してみたいと思います」。講師をつとめた協会茨城県支部長の稲葉敏雄さん（藤ヶ谷）は、「花や植物を通して、人の気持ちを癒したい」と思い活動しています。

少しでも多くの人に、ガーデニングの楽しさを知ってもらいたいですね」と語ってくれました。



ハンギングバスケットとは…  
吊るしたり掛けたりするなど空間を利用して、花の寄せ植えをしたバスケットを飾る空中花壇。

## 危険業務従事者叙勲 3人に栄誉

### ■瑞宝単光章

元茨城県警察警部

青木万吉さん（富士見町・77歳）



昭和25年から昭和63年までの38年間、地域の安全を守ってこられました。「初めは千住警察に配属になったが、地元で貢献したいと茨城県警に異動を希望。身近に住民と接し、各勤務地のみなさんの協力により無事に勤務することができました。今回の受章は地域のみなさんのおかげです」と喜びを語ってくれました。

元筑西広域市町村圏事務組合消防本部下館消防署長（消防監） 竹内弘さん（西町・77歳）



昭和31年から昭和61年までの30年間、消防の職務に精励され、市民の生命と財産を守るために尽力されました。鷹場町の大火（昭和31年、83世帯が全焼）では、「鎮火するまで1人で筒先を持ち続けました。消防署員になった第1日目の夜勤中に起きた火災で、無我夢中でした」と衝撃的な職務の始まりを語ってくれました。

元下妻拘置所主任副看守長

塚原弘治さん（根岸町・70歳）



昭和29年から平成7年までの41年間、矯正業務に従事され犯罪者等の更生に尽力されました。「41年間、矯正の仕事を全うでき、社会に貢献できたことが嬉しいですね」と塚原さん。

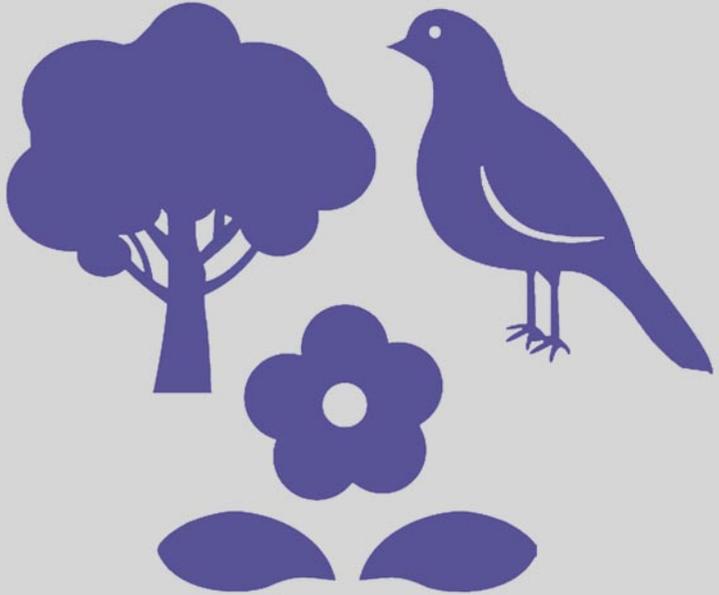
現在はボランティアで市内の道場で少年に剣道の指導をするなど青少年の育成に協力。更に自治協力員を務め地域に貢献されています。

## 宝くじ収益を地域コミュニティに

栄町自治会は平成17年度、自治宝くじ助成事業の援助を受け児童館に空調設備や屋外テントなどを整備しました。これは自治総合センターが地域コミュニティの健全な発展と宝くじの普及広報のために、宝くじの受託事業収入を財源に助成しているものです。

# 市の木・花・鳥を募集

市民から愛され親しまれる、筑西市のシンボルとしてふさわしい『市の木・市の花・市の鳥』を募集します。



**募集基準** 次のいずれかに該当すること。

- ①筑西市のイメージにふさわしいもの
- ②筑西市の歴史、文化、自然になじみの深いもの
- ③筑西市を象徴するもの

**応募資格** 筑西市に在住または在勤、在学する人

**応募方法** 応募用紙または任意の用紙に下記の必要事項を記入して、郵送または電子メール、ファックス、直接持参のいずれかの方法で応募してください。応募は1人1点とします。

**必要事項**

- ①推薦する木・花・鳥の名前
- ②選んだ理由
- ③住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号
- ④勤務先（学校名）

**応募用紙** 市役所本庁、各支所、公民館、図書館などに設置してあります。ただし、上記必要事項の記載があれば様式は問いません。

**応募先** 郵送の場合

〒308-8616 筑西市下中山732-1  
筑西市市長公室秘書課政務調査係

電子メールの場合

hisho@city.chikusei.lg.jp

ファックスの場合

0296-24-7333

**募集期間** 11月16日（水）まで

**その他** 制定された市の木・花・鳥に応募した人の中から抽選で、記念品を贈呈します。

**問い合わせ**

市長公室秘書課政務調査係 TEL 24-21111内線314



▲馬頭琴大使の称号を持つチ・ボラグ氏の演奏

も呼ばれてい  
ます。  
のチェロ』と  
奏され『草原  
に弓を使い演  
器と同じよう  
弓といった楽  
やチェロ、胡  
バイオリン  
ています。  
の毛からでき  
も弦も馬の尾  
りがあり、弓  
部分に馬の飾  
りがあり、通  
りヘッドの  
で、その名の  
る民族楽器  
古くから伝わ  
る民族楽器  
で、その名の  
通りヘッドの  
部分に馬の飾  
りがあり、弓  
も弦も馬の尾  
の毛からでき  
ています。  
バイオリン  
やチェロ、胡  
弓といった楽  
器と同じよう  
に弓を使い演  
奏され『草原  
のチェロ』と  
も呼ばれてい  
ます。

モンゴルの民俗楽器『馬頭琴』の演奏会が、市明野図書館で10月21日、午後6時30分から開催されました。馬頭琴の人間国宝チ・ボラグ氏（中国内蒙古自治区）により『スーホの白い馬』をはじめ10曲が演奏され、秋の夕べ、心の中に深く染み入る悠久な調べは、訪れた200人を超す観客を最後まで魅了しました。馬頭琴はモンゴル遊牧民の間に

## モンゴル平原の美しい音色が響き渡る

明野図書館音楽の夕べ『馬頭琴』演奏会

## 知事賞に下館中の塚田くん 2005年度少年の主張県大会



今年度の少年の主張県大会で、下館中学校3年の塚田航くんが、『働く人になろう』と題し、学校でのボランティア活動をもとに人のために働くことの大切さを発表。約1万6千人の応募の中、最高賞の知事賞に輝きました。関東甲信越ブロック審査を通れば、11月の全国大会に出場することになります。塚田くんは、「知事賞に選ばれて嬉しいです。全国大会に出られたら、自分の主張をきちんと伝えられるように頑張ります」。

## 五郎助山でお月見コンサート NPO法人 里山を守る会



10月15日、NPO法人里山を守る会（理事長=岩月正勝さん）が、上野にある里山・五郎助山で、お月見コンサートを開催しました。同会は、旧関城町の里山（五郎助山と丸山）の環境保全を図ることなどを目的に発足。平成16年にはNPO法人の認証を受けています。この夜は、市内や下妻市などから集まった尺八や篠笛、合唱の愛好家、吹奏楽団などが野外ステージで演奏を披露。集まった大勢の観客を楽しませました。

暮らしを考え、まちを知りたい、みんなの広場

### ■第35回企画展 『地球をささえる不思議な世界』

平成18年1月9日(月)まで  
 年末年始・月曜休館(1/9は開館)  
 茨城県自然博物館〔坂東市 TEL0297(38)2000〕  
 入場料=一般720円 高大生440円 小中生140円  
 内容=キノコやカビなど菌類の生態、人とのかわり

### ■東京室内管弦楽団リクエストコンサート

12月3日(土) 午後6時30分開演  
 下妻市民文化会館〔下妻市 TEL0296(43)2118〕  
 入場料=Aシングル券4,000円 Aペア券7,000円  
 Bシングル券3,500円 Bペア券6,000円

### ■津軽三味線『吉田兄弟コンサート』三味線だけの世界

12月15日(木) 午後7時開演  
 真岡市民会館〔真岡市 TEL0285(83)7731〕  
 入場料=全席指定 S席5,000円 A席4,500円

### ■チェコ・フィル合奏団『クリスマス・コンサート』

12月23日(祝) 午後3時開演  
 茨城県立県民文化センター〔水戸市 TEL029(241)1166〕  
 入場料=S席4,000円 A席3,000円

### ■エリック・ベルショ ピアノエレガンス

平成18年1月8日(日) 午後2時開演  
 栃木県総合文化センター〔宇都宮市 TEL028(643)1010〕  
 入場料=全席指定3,000円

### ■新春小山寄席 出演：林家木久蔵ほか

平成18年1月22日(日) 午後2時開演  
 小山市立文化センター〔小山市 TEL0285(22)9552〕  
 入場料=1階2,000円 2階1,000円 学生500円  
 全席指定 当日は500円増

### ■綾戸智絵ジャズコンサート

平成18年3月2日(木) 午後6時30分開演  
 栃木県総合文化センター〔宇都宮市 TEL028(643)1010〕  
 入場料=全席指定7,000円

## わが家のアイドル

## 1歳のお誕生おめでとう



おじま たけや  
**小島 文弥くん**  
 11月4日生(徳待)



ふるさわ しょうへい  
**古沢 祥平くん**  
 11月4日生(中館)



きしろ ゆうが  
**木城 湧雅くん**  
 11月5日生(一本松)



なかた はるな  
**中田 陽菜ちゃん**  
 11月5日生(伊佐山)



まつざき かずと  
**松崎 航斗くん**  
 11月5日生(笹塚)



えんどう ののか  
**遠藤 希乃果ちゃん**  
 11月7日生(西方)



たかぎ ゆうと  
**高木 友斗くん**  
 11月7日生(関本下)



はしもと なな  
**橋本 七奈ちゃん**  
 11月7日生(西方)



かんべ このか  
**神戸 心花ちゃん**  
 11月9日生(女方)



さいとう みさき  
**斉藤 美咲ちゃん**  
 11月9日生(舟生)



はやせ ゆうま  
**早瀬 悠真くん**  
 11月11生(下中山)



しばやま はやと  
**柴山 隼土くん**  
 11月16生(稲野辺)



せきぐち あのん  
**関口 愛音ちゃん**  
 11月17日生(野殿)



ゆげ ふうか  
**弓削 楓果ちゃん**  
 11月18日生(門井)



やなか れお  
**谷中 嶺央くん**  
 11月20日生(小嶋)



しみず れい  
**清水 玲くん**  
 11月23日生(松原)



しみず ひかる  
**清水 輝くん**  
 11月24日生(上川中子)



おじま あゆか  
**小島 歩花ちゃん**  
 11月27生(下野殿)



いじま けんた  
**飯島 健太くん**  
 11月28日生(直井)



はこもり もえ  
**箱守 望愛ちゃん**  
 11月29日生(藤ヶ谷)



きむら の  
**木村 こと乃ちゃん**  
 11月30日生(子思儀)



さはし ゆうり  
**佐橋 右理くん**  
 11月30日生(二本成)

平成17年1月生まれのお子さんの写真を募集しています。写真の裏面に、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、保護者氏名を明記のうえ、11月30日(水)までに市広報広聴課へ。応募多数の場合は抽選とします。

筑西市誕生記念

第1回 筑西市

# 下於新地



能・半蔀 (はしとみ) 観世榮夫氏ほか



能・土蜘蛛 (つちぐも) 観世榮夫氏ほか



狂言・口真似 (くちまね) 野村万之介氏ほか

半蔀  
口真似  
土蜘蛛



平成元年に旧下館市の市制施行35周年記念事業として開催して以来、秋を彩る風物詩として毎年実施してきた下館新能。今年は10月8日・9日の両日、新市誕生により『筑西市下館新能』と名称を改め、市民会館を会場に開催しました。華麗な装束を身にまとい、舞や謡で幽玄の世界をあらわす能。滑稽な仕草や表情で、観る者を惹きつける狂言。会場に集まった観客は、梅若吉之丞氏や観世榮夫氏、野村万作氏、野村万之介氏という当代一流の能楽師・狂言師が繰り広げる、伝統の舞台に酔いしれました。

能・井筒(いづつ) 梅若吉之丞氏ほか

# 井筒 佐渡狐 小鍛冶



狂言・佐渡狐(さどぎつね) 野村万作氏ほか



能・小鍛冶(こかじ) 梅若吉之丞氏ほか

# マイ・ドリーム

6年生が描くわたしの夢、このまちの未来。

## 新治小学校



こやの ゆか  
古谷野 由佳

みんなに尊敬される、水泳のインストラクターになりたい。子どももお年寄りも安心して暮らせるまちにしたい。



すずき まさひろ  
鈴木 雅大

評判の良い医者になって、病氣の人を助けてあげたいな。みんなと協力して、平和で差別のないまちを作りたい。



いわがuchi かな  
岩淵 佳奈

保健室の先生になり、子どもたちを優しくみてあげたい。相手の気持ちをお大切にし、ケンカのないまちにしたい。



でがわち たくみ  
出川 匠

有名なプロ野球選手になって、ホームランをいっぱい打ちたいな。今よりも、もっと仲の良い筑西市を作りたい。



なかの ゆい  
中野 結衣

小学校の先生になり、子どもたちと一緒に楽しい思い出を作りたいな。あいさつがきちんとできるまちにしたい。



ながもり ともひさ  
永盛 智久

歴史が好きだから、考古学者になっていろいろ調べてみたいな。温暖化を止めて、地球に優しいまちを作りたい。



きくち みずき  
菊池 瑞稀

アイドルになり、テレビに出てみんなを笑顔にしてあげたい。誰もが笑って過ごせるようなまちになるといいな。



すずき かずき  
鈴木 一輝

困っている人がいたら、すぐに助けてあげられる人になりたい。東京みたいに、ビルが並ぶ栄えたまちを作りたい。



ふたかわ くみ  
二川目 久美

優しい保育士になって、子どもたちにいろいろ教えてあげたいな。いじめがなく、みんな仲良しの筑西市にしたい。



いしざき しょうた  
石崎 翔太

お父さんみたいにかっこいい建築士になって、立派な学校を作りたいな。平和で安心して暮らせるまちを築きたい。

## 中小学校

日ごろ暮らしの中で思っていることを投稿してください。匿名可。市広報広聴課へ。



▲下館駅北口にある『大穴牟知命』陶板

『青木繁海の幸100年』展を観て  
広報筑西ビーブル10月1日号  
のおでかけガイドに載っていた、  
ブリヂストン美術館の特集展示  
『青木繁海の幸100年』を鑑賞  
してきました。青木繁が市内  
川島滞在時に描いた『大穴牟知  
命』や重要文化財の『海の幸』  
などを初めて直接見ることで  
きどても感動しました。資料コー  
ナーでは、下館駅前にある『海  
の幸』と『大穴牟知命』の陶板  
も紹介されていました。今年  
は明治37年の『海の幸』発表から  
100年。ということは、明治38年  
に川島で『大穴牟知命』が描か  
れてから来年で100年。100年前の  
筑西に青木繁がいたかと思うと、  
誇らしいと同時に、ちょっと不  
思議な気分になりました。(匿名)

## おたより

## 突然のSLの 汽笛にびっくり

10月21日、協和幼稚園児（111名）は蒸気機関車に乗車。下館駅のホームでは、もんもんと上がる黒煙や噴き出す蒸気、さらにはかん高い汽笛にどきどき。思わず耳に手をあて『きゃー』と興奮気味。真岡駅までの機関車の旅を楽しみました。



あら い しん こ  
新井 伸子さん（横須賀市）

「音楽家になるには強い信念が必要。いくら練習しても、技術的に終わりはありません。子どもたちには、まず音楽を楽しんでもらいたいですね。私は学生時代に、音楽とはこんなに素晴らしいものなんだと感じました。もっとうまくなって、私の演奏を聞いてくれた人に、音楽の素晴らしさを感じてもらえるようになりますね」



ひと

## ふるさとのステージでソロ演奏 海上自衛隊横須賀音楽隊ふれあいコンサート

「トランペットとは、村田小学校の鼓笛隊で初めて出会いました。明野中では吹奏楽部に入部。当時から、将来は演奏家になりたいと思っていました」と語るのは、10月16日、イル・ブリラント（明野公民館大ホール）で、筑西

市誕生記念『海上自衛隊横須賀音楽隊ふれあいコンサート』を行った、横須賀音楽隊のトランペット奏者である新井伸子さん（27歳）。新井さんは明野中学校卒業後、県立水戸第一高等学校、東京学芸大学音楽科へ進学。現在は横須賀音楽隊の一員として、全国各地で演奏活動を行っています。

■ 関城キッズ天国委員会 『どろんこ塾』

# いい汗がいて、ヨシヨシ「ローズ」の収穫！

キッズ天国委員会では、地域の子どもたちに米づくり体験を通して、食べ物大切さや作ることの楽しさを知って欲しいと、平成9年から『親子稲づくり体験・どろんこ塾』を毎年企画しています。東に筑波山を望み、西は鬼怒川の清流が間近に流れる、緑豊かな田園地帯。この恵まれた自然のなか、園児から小学生までの25組の親子、ボランティアの皆さんと私も一緒に、約6か月間にわたって体験した『どろんこ塾』を紹介します。



## 田んぼ「FUNCOプロジェクト」

「地域づくりは人づくりから」と、平成6年、生涯学習ボランティア養成講座修了生が集まり、『どんぐり会』が結成されました。そして平成7年4月、『どんぐり会』では学校週五日制実施に伴い、子どもたちの体験学習を支援するため、『キッズ天国委員会』を発足。以来、子どもミュージカル、町の史跡めぐり、琴の生演奏で茶道、生花、ゴミを考える環境探検隊、農業体験など、様々な分野にチャレンジしてきました。

その活動の一つが、今年で9回目になる『どろんこ塾』です。地元で農業を営んでいる染谷勉さん（56歳・関本中）に塾長をお願いし、これまでに大勢の塾生を送り出してきました。

5月末のよく晴れた土曜日、塾長から苗の植え方などを教わり、子どもたち

の『どろんこ』への挑戦が始まりました。なかには、「嫌だよ！帰りたいよ！」と繰り返す子もおり、父親が「とても上手に植えてるなあ」と、優しく励ましながら頑張っていました。そして、田植えが終わわり、あぜ道に上がった時の親子は「頑張ったぞう」という誇らしげな顔をしていました。大森遥香ちゃんは「泥に入っただメヌメしたけど、面白かった。来年もやりたいな」。松本彬ちゃんは「楽しかった。きれいに植えられたとはいえないけど頑張ったよ」。塚田れみちゃんは「田んぼでどろんこピクニック！ チョー面白かった」と、みんなニコニコ顔でした。6月と7月には、稲と稗ひえの違いなどを教わりながら、田の草取りをしました。大きい子は自信にあふれた背を見せ、「ころばし」を器用に押していました。終わったあとに、金澤真治君は「取った雑草の量をみんなで競争すればよかったな」と元気のいいことを言っていました。



■このコーナーを担当したのは

渡邊 千代子さん（黒子）

草取りの後には、塾長の畑で『ジャガイモ掘り大会』という楽しいプレゼントもありました。「たくさん掘らせていただき、楽しかったです。子どもたちといろいろ料理したいですね」と渡辺あいらちゃんのお母さん。みんな大喜びでジャガイモを抱え、記念写真に納まりました。

刈った稲をのろしかけて日光浴

9月末には、待望の稲刈りを行いました。この日は、前日までの台風の影響で、あいにくの小雨模様。しかし、そんな天気も、子どもたちは元気な声で吹き飛ばしてしまいます。稲を刈る人と束ねる人に分かれ、子どもたちは競うようにして作業を行い、最後の『のろし掛け』まで約2時間ほどで終了しました。

2年生の塚田れみちゃんは、「カエル、バッタ、イナゴと一緒に稲刈りをやったよ」。金澤秀真君は「お米は作るのが大変で大切さがわかった。ご飯は残さず食べるよ」と疲れも見せずに元気に話してくれました。そして、日光浴後の稲は、塾長が玄米にしてくださいと、数日後、参加した皆さんにプレゼントされました。幾日か過ぎたある日、「私が作った新米のご飯を仏壇にお供えました」、「太陽の匂いにするホカホカご飯を食べながら、娘と話が弾んで」と、あるお母さんがこやかに報告してくれました。

塾長の染谷さんは、「私は畑で野菜を作り、作物の成長を楽しみに土と触れあっています。その楽しさを子どもたちにも伝えたいんです。今の子はテレビゲームや学習塾に大忙し。だからこそ、田植えや稲刈りをあえて手作業で、遊び感覚で体験するのは貴重なことです。米づくりを通して、食べ物の大切さ、作る楽しさを少しでも分かってもらえたら嬉しいですね。頑張る子どもたちの笑顔が私の肥やしになっています」と力強く話してくれました。

小学生の時にどろんこ塾を体験した、大学生の滝田真理恵さんは、「田植えや稲刈りは楽しかったけれど、正直、大変でもありました。でも、自分たちで作ったお米は、売り物と比べ物にならないくらい美味でしたね。その後、趣味の一つに家庭菜園が加わりましたが、あの時の経験が大きかったと思います」と思い出を語ってくれました。

子どもたちは、この体験で共同作業の楽しさを味わったと思います。私も、多くの可愛い友を得（独り合点?）、喜びを感じています。おいしい主食の米を古代から伝えてくれた先人への感謝、自然の恵みを改めて強く感じた取材でした。



◀半年にわたって米づくりを体験し、充実した顔の子どもたち。この経験は今後、様々な場面で役立つことでしょう。自分たちが汗を流して作ったお米、食べるのが楽しみですね。



に保管してください。

■問い合わせ 社会保険庁から送付される『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』に記載されている問い合わせ先へ

### ●土砂災害に備えましょう

一瞬にして尊い人命や財産を奪う土砂災害。いざという時に備えて、皆さんの家のまわりにある危険箇所を把握し、避難場所や避難経路について普段から話し合っておくことが大切です。茨城県では、土砂災害のおそれのある地域を調査し、公表しています。

▼ホームページ <http://www.prefibaraki.jp/bukyoku/doboku/01class/class06/dosya>  
■問い合わせ 市消防防災課防災係 内線317

### ●個人事業税納付のお願い

個人事業税第2期分の納期は、11月30日(水)です。11月中旬に納付書を送付しますので、期限までに納付してください。納税には、便利な口座振替制度もあります。ご利用ください。

■問い合わせ 茨城県筑西県税事務所 TEL24-2211 内線276

### ●電気設備の安全調査

電気事業法に基づき、各家庭の電気設備の安全調査を実施しています。制服着用で腕章、写真入り調査員証をつけた調査員が伺いますので、ご協力く

ださい。物品等の販売や金銭を請求することは一切ありません。

【日程】12月/樋口・折本・大関・羽方・八田・国府田・蒔田・落合・下高田・奥田平成18年1月/丙・直井・市野辺・小林・稲野辺・横島・金丸・川澄・高島・上中山・野

▼訪問時間 午前9時～午後4時頃  
■問い合わせ 財団法人関東電気保安協会 下館事業所 TEL22-5525

### ●高齢者雇用安定法の改正

『高齢者等の雇用の安定等に関する法律』の改正により、事業主は、平成18年4月1日から、①65歳未満の定年を定めている場合は、65歳までの定年の引き上げ、②定年後も引き続き希望者全員を65歳まで雇用する再雇用・勤務延長制度、③定年の定め廃止のいずれかの措置を講じなければならぬことになりました。詳しくは、下館公共職業安定所(Tel22-2188)または茨城労働局へ。

■問い合わせ 茨城労働局職業安定部職業対策課 TEL029-224-6219

### ●真岡鐵道SLカレンダー販売

【2006年版SLカレンダー(580mm×425mm)を販売しています】  
▼費用 一部1,000円 ▼販売箇所 真岡線沿線各駅窓口、SL列車内  
▼郵便申込 1部1,500円(送料込)

を郵便小為替または現金書留で真岡鐵道株式会社カレンダー係(Tel321-4306真岡市台町2474-1)へ。  
■問い合わせ 真岡鐵道株式会社 TEL0285-84-2911

## 募 集

### ●人権啓発講演会

▼日時 11月29日(火)午後1時30分  
▼場所 茨城県県西生涯学習センター(野殿) ▼演題 『ヒューマンライツは複数形/人権の根っこを見据えて』 ▼講師 稲積謙次郎氏(ジャーナリスト) ▼募集人数 先着300人 ▼入場無料 ▼申し込み 郵便番号、住所、氏名、電話番号、会場名(筑西会場)、参加人数を明記し、官製はがきまたはファックス(029-301-3138)で、茨城県人権啓発推進センター(Tel310-0852水戸市笠原町978-6 県庁13階厚生総務課内)へ。

■問い合わせ 茨城県人権啓発推進センター TEL029-301-3136

### ●てぶくろ人形創作講座

【軍手を使ってかわいい人形をつくらう】  
▼日時 12月4日(日)午後1時～4時 ▼場所 市立明野図書館 ▼対象 小学生以上(保護者同伴であれば園児も可) ▼募集人数 20人程度 ▼

費用 材料費500円(当日徴収)  
▼持参品 はさみ、縫い針、かぎ編み棒、もめん糸(白、黒) ▼申し込み 11月21日(月)までに、市立明野図書館(Tel52-2466)へ。

### ●下館子育て支援センターにここに企画あそび

▼日程・テーマ ①12月7日(水)クリスマス飾りをつくらう ②12月14日(水)クリスマス会 ③12月21日(水)クリスマス会 ▼時間 午前9時30分～11時30分 ▼募集人数 先着各30組  
▼費用 無料 ▼申し込み 11月15日(火)午前9時～電話または直接、下館子育て支援センターへ  
\*子育て支援センターを利用できるのは、市内在住の0歳～6歳までの未就園の子どもと保護者です。初めて利用される方は、印鑑を持参してください。

■問い合わせ 下館子育て支援センターにここに TEL25-3141

### ●地域交流・そば打ち教室

▼日時 12月10日(土)午後1時～4時 ▼場所 しもだて地域交流センター・調理室 ▼募集人数 20人程度 ▼費用 材料費1,000円程度(当日徴収) ▼持参品 エプロン、ふきん、三角巾 ▼申し込み 11月11日(金)～12月6日(火)に、しもだて地域交流センター(Tel23-1616)へ。

● **日本語文書処理技能検定  
3級資格取得講座**

▼日時 11月26日、12月3日、12月10日の土曜日(全3回) 午前9時～午後4時  
▼場所 筑西地域職業訓練センター(桜川市) ▼講座内容 Word (タイピングと基本図形、ビジネス文書の作成、模擬問題と解答) ▼対象 1 パソコンの基本的な入力ができる人 ▼費用 6,000円(テキスト代別途徴収) ▼募集 1 先着20人 ▼申し込みは、11月15日(火)～22日(火)の午前8時30分～午後5時に、受講申請書に受講料を添えて、筑西地域職業訓練センターへ。

■ **問い合わせ**

筑西地域職業訓練センター  
TEL 029617511254

● **青年ボランティアリーダー養成講座**

キャンプや野外活動で青少年の引率指導をする、ボランティアリーダーを募集します。

▼対象 18歳以上(高校生は不可)で、青少年の育成指導や野外活動、国際交流活動に興味のある人 ▼講座日程 1 基礎コース 12月または1月のいずれか(月4回) 応用コース 平成18年2月(月4回) \*両コースの受講が必要。平成18年3月には体験実習があります。 ▼場所 1 国立オリンピック記念青少年総合センター(渋谷区)

▼費用 6,000円  
▼申し込み及び問い合わせ  
財団法人国際青少年研修協会  
TEL 03-335918421

— **イベント** —

● **読み聞かせ会(関本公民館)**

▼日時 11月12日(土) 午後2時～3時  
▼場所 1 関本公民館 ▼内容 1 絵本『一休さん』『くじらのなみだ』、紙芝居『かくやひめ』『どんぐりとやまねこ』

■ **問い合わせ** 関本公民館  
TEL 3716626

● **第15回しらとりまつり**

▼日時 11月12日(土) 午前9時～午後3時 ▼場所 1 ピアしらとり(小埜) ▼内容 1 パン・手作りみそ・さおり製品など施設利用者の作品の販売、輪投げ大会、草もちつき、バザー(午後1時～) ほか

■ **問い合わせ** ピアしらとり  
TEL 2510833

● **読み聞かせ**

▼日時 11月13日(日) 午後2時～  
▼場所 1 市立中央図書館・おはなしコーナー ▼内容 1 パネルシアター『たつのこたろう』紙芝居『すきまおばけ』ほか、折り紙遊び

■ **問い合わせ**

筑西市誕生記念応援団事業

下館・時の会 第10回企画展  
『日露戦争百年 - 兵士からの礼状』展

近年市内で発見された、日露戦争従軍兵士たちの手紙による張り混ぜ屏風を初公開するとともに、市内各地に残る日露戦争に関する貴重な資料を展示します。併せて講演会も開催します。



◀ 金鷄勲章

▼日時 = 11月12日(土)～27日(日)  
午前10時～午後6時(最終日は午後4時まで)  
▼場所 = 時の蔵(甲939 板谷波山記念館前)  
▼入場無料 ▼後援 = 筑西市・筑西市教育委員会

【講演会『兵士たちの日露戦争』】  
▼講師 = 大江志乃夫氏(茨城大学名誉教授)  
▼日時 = 11月19日(土) 午後7時～  
▼場所 = アルテリオ・1階集会室  
▼定員 = 先着180人 ▼入場無料

■ **問い合わせ**  
下館・時の会 TEL 090-3061-3954

● **読み聞かせ会(協和公民館)**

▼日時 11月19日(土) 午前10時30分～11時30分 ▼場所 1 協和公民館・和室 ▼内容 1 絵本『はんしろうがないた』紙芝居『おおきくなりたいな』

■ **問い合わせ**  
読み聞かせの会 てるて姫  
飯山 TEL 5716782

● **読みがたり**

▼日時 11月19日(土) 午後2時～  
▼場所 1 市立中央図書館・おはなしコーナー ▼内容 1 絵本『すつきりう

● **朗読テープ**

▼『寂聴人は愛なしでは生きられない』瀬戸内寂聴 90分1本/60分1本  
▼『正体オサマビンラディンの半生と聖戦』保坂修司 90分4本/60分1本  
▼『商魂』佐江衆一 90分4本  
▼対象 1 視覚障害者、寝たきりの人、視力の落ちた高齢者など。テープは市総合福祉センターで貸し出しています(無料)。

■ **問い合わせ** 野ばらの会  
小葉 TEL 2214369

筑西市誕生記念応援団事業

●ほつとひと息井戸端会議

▼日時 11月14日(月) 午後1時30分  
 3時30分 ▼場所 1まちの駅『たまり場・たろう』 ▼テーマ 1みんなの居場所づくり ▼費用 1無料

■問い合わせ

下館地域在宅介護を支える会 小松崎  
 TEL 28-10136  
 TEL 090-1797-3045(午後6時以降)

●フィルムコミッション講演会

▼日時 11月16日(水) 午後7時  
 ▼場所 1市コミュニティプラザ(スピカ6階) ▼テーマ 1私たちのまちが映画やTVドラマのロケ地になる!  
 1フィルムコミッションで地域振興

『笑店街』誕生!! 商店街に笑いと感動を。

大道芸人が集結し、ストリートパフォーマンスを披露します。

▼日時 11月19日(土) 午前10時~午後4時  
 ▼場所 1アルテリオ(しもだて地域交流センター) 前広場  
 ▼出演者 1目黒陽介(ジャグラー)、セバスタヤンタロー(パントマイム)、HIBI★Chazuk(サックスアンサンブル)、真岡高校ジャグリングクラブ、福永明子(似顔絵)など

■問い合わせ

後援 1筑西市・筑西市教育委員会  
 協同組合日専連しもだて  
 TEL 24-15578



▼講師 1後藤久氏(茨城県フィルムコミッション推進室長) ▼定員 1先着200人 ▼入場無料

■問い合わせ

社団法人下館青年会議所  
 TEL 25-10654  
 E-mail: info@shimodate-jc.jp

●スコレ母親講座

▼テーマ 1子どもに愛が伝わっていますか ▼日時 11月17日(木) 午前10時~11時30分 ▼場所 1市立中央図書館・和室 ▼講師 1社団法人スコレ家庭教育振興協会 平石喜美子氏 ▼入場無料・託児あり

■問い合わせ

スコレ家庭教育振興協会  
 平石 TEL 24-7797

●下館法人会記念講演会

▼日時 11月18日(金) 午後2時30分  
 ▼場所 1茨城県県西生涯学習センター(野殿) ▼演題 1『その時歴史が動いた、の現場から』 ▼講師 1松平定知氏(NHKエグゼクティブ・アナウンサー) ▼定員 1先着300人  
 ▼入場無料 ▼申し込みは、電話で社団法人下館法人会 TEL 22-2806へ。

●わっしょい市

▼日時 11月19日(土) 午前10時~午後4時 ▼場所 1アルテリオまちかど広場 ▼内容 1街かどコンサート、フリーマーケット、産直青空市(新鮮朝採り野菜などの販売)、その他にも輪投げ、ゲーム、ビンゴゲームなど楽しい企画が盛りだくさん  
 【フリーマーケット出店募集】▼1人1区画(3m x 2m、出店料無料)  
 ▼申し込みは、午前10時~午後5時に電話で平沢(Tel 24-16000)へ

■問い合わせ

市商工観光課  
 商工振興係 TEL 20-1160

●真岡線縦断ハイキングラリー

▼日時 11月19日(土) 午前9時20分~午後4時 雨天決行 ▼集合場所 1茂木駅 ▼内容 1列車を乗り継いで真岡線を縦断、ハイキングラリー、真岡駅構内の見学など ▼対象 1真岡線を利用して茂木駅まで集合できる人で、

列車の乗り降りや約5kmのハイキングが可能  
 ▼募集人数 1先着20組(1組2~5人) ▼費用 11,000円、小学生以下500円(当日徴収)  
 \*集合場所までの交通費・昼食は各自  
 ▼申し込みは、11月10日(木)までに、電話またはファックスで、住所、氏名(参加者全員)、年齢、電話番号を、真岡線愛護会事務局へ。

■問い合わせ

芳賀地区広域行政組合内  
 真岡線愛護会事務局  
 TEL 0285-18219151  
 FAX 0285-18219152

●あけのウォーキングフェスティバル

▼日時 11月23日(祝) 午前9時~小雨決行 ▼集合場所 1明野公民館  
 ▼Aコース 1東保末・谷原方面(約9km) Bコース 1築地・東保末方面(約5.5km) ▼対象 1市内在住の人 ▼費用 1無料 ▼当日参加可。参加賞あり。  
 ■申し込み及び問い合わせ  
 市教育委員会明野分室  
 スポーツ振興係 TEL 52-5333

●第2回茨城太鼓祭り

▼日時 11月23日(祝) 午後1時~5時 ▼場所 1筑西市民会館 ▼入場料 1前売券1,500円、当日券2,000円

■問い合わせ及び申し込み

日本太鼓連盟茨城県支部  
 TEL 24-1428

● 筑西夢スタイル  
しもだて商工まつり2005

▼日時 11月19日(土)～20日(日)  
午前10時～午後4時(20日は午後3時まで)  
▼場所 市役所駐車場  
▼内容 ちびっこ太鼓、中学・高校部活紹介、エレクション、エアロビクスデモンストレーション、アームレスリング、空手・テコンドー、卵つかみどり、大ジャンケン大会、川崎真裕美選手トークショー、地元芸人ステージ、親子工作、ぬりえコーナー、ちびっ子広場、大抽選会ほか

■問い合わせ 下館商工会議所  
TEL 22-4596

● 筑西広域イベント『やっぺえ』

▼日時 11月27日(日) 午前9時～午後3時  
▼場所 県西総合公園(桑山)  
▼内容 郷土伝統芸能発表、熱気球、物産店、そば実演販売、やっぺえ汁販売、子ども広場、スタンプリリー、大抽選会、輪投げ、消防コーナー、フリーマーケット、献血ほか  
▼主催 筑西広域市町村圏事務組合  
【フリーマーケット出店募集】  
▼内容 生活不用品の販売(業者、子どものみでの参加、生物、食べ物、作ったもの、くじ引き等の販売は不可)  
▼申し込み 11月13日(日) 午前8時30分～、県西総合公園備え付けの申込

11/19日 11/20日 chikusei  
午前10時～午後4時 午前10時～午後3時  
筑西市役所駐車場にて  
dream  
Style  
しもだて商工まつり2005

オープニングセレモニー  
ちびっこ太鼓  
出展者紹介  
中学・高校部活紹介  
エレクション  
エアロビクスデモンストレーション  
アームレスリング  
空手・テコンドー  
クリーンタイム(卵つかみどり)  
大ジャンケン大会

川崎真裕美選手トークショー  
地元芸人ステージ  
親子工作  
ぬりえコーナー  
ちびっ子広場(ペーパーマン)  
大抽選会

主催 下館商工会議所 協賛 下館商工会議所青年部 後援 筑西市 筑西 県 筑西クラブ 筑西連青会 筑西青年部会  
協賛 筑西消防署 社会福祉協議会 筑西地区 県コンドール会 下館商工会議所女性会 下館老人会 筑西青年部会

19日 わっしょい市 inアルテリオ まちかど広場  
街かどコンサート フリーマーケット  
産直 青空市

同時開催  
● みんなの生活展(市民会館) 19-20日  
● 神輿・山車渡御 20日  
● テント・ザ・バーゲン(スピカ会館) 20日  
● 献血活動(商工まつり会場内) 20日  
● 居合道奉納演習会(筑西神社境内) 23日

小栗判官まつり 開催日▶12月4日(日) 場所▶新治小学校 新治駅前通り

用紙で。先着80組。  
■問い合わせ 県西総合公園管理事務所  
TEL 57-5631

● 第1回筑西市民囲碁大会

▼日時 11月27日(日) 午前9時～午後5時  
▼場所 しもだて地域交流センター・会議室  
▼対象 市内在住・在勤の人  
▼費用 2,000円  
▼当日参加可。

■問い合わせ及び申し込み  
市民囲碁大会実行委員会  
佐藤 TEL 28-7314

● 第1回筑西保育まつり

【えがおいっぱい あったかコンサート】  
▼日時 12月3日(土) 午前9時15分～午後0時15分  
▼場所 筑西市民会館・大ホール及び1階会議室  
▼対象 1歳～6歳の子どもと保護者  
▼内容 クリスマスソング等のコンサート、作って遊ぼう  
▼費用 無料

■問い合わせ 川島第二保育園  
中澤 TEL 28-5000

● 親子で楽しむクリスマスコンサート

皇太子ご夫妻の長女愛子さまにリトミックを教えている吉村温子先生を迎え、歌・ピアノ・ビオラフォンのコンサートを開催します。  
▼日時 12月4日(日) 午後1時～2時30分  
▼場所 茨城県県西生涯学習センター(野殿)  
▼対象 市内在住

の幼児～小学生の親子 ▼募集人数 300人 ▼入場無料 \*整理券が必要  
■申し込み及び問い合わせ  
川島親子クラブ 藤川 TEL 28-5386  
協和ふれあい母親クラブ 鈴木 TEL 57-9680

● 米村でんじろうサイエンスショー

▼日時 平成18年2月19日(日) ①午後1時～②午後4時  
▼場所 市生涯学習センター(ペアーノ)  
▼入場料 1,000円(全席指定)  
▼チケット発売 11月13日(日) 午前9時～、市生涯学習センター(ペアーノ)で。

■問い合わせ 市生涯学習センター  
TEL 37-7803

● コロケものまねショー

▼日時 平成18年1月15日(日) ①午後2時～②午後6時  
▼場所 イル・プリランテ(明野公民館・大ホール)  
▼入場料 4,000円(全席指定)  
▼チケット発売 11月12日(土) 午前9時～、明野公民館で。

■問い合わせ 明野公民館  
TEL 52-5333

● お詫びと訂正

広報筑西ピープルNo.14で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
6ページ『犬や猫の里親会』  
【正】▼場所 市役所駐車場(商工まつり会場内) ■問い合わせ アニマルライフ 高橋 TEL 52-2618

## 相 談

### 『人の和は人権を守る心から』 12月4日～10日は人権週間です

昭和23年（1948年）12月10日、国際連合で世界人権宣言が採択されました。加盟各国では、この日にあわせて、人権啓発のための様々な行事を実施しています。

■市内4会場で特設合同相談所を開設します。▼相談内容：相続、扶養、離婚、いじめ・体罰、借地・借家・境界、差別、金銭貸借、登記の問題など ▼対象：市内在住の人 ▼費用：無料

【人権相談】  
▼日程・場所：①11月4日（金）河内公民館 ②11月24日（木）市民会館・1階会議室 ③12月5日（月）明野老人福祉センター ④12月7日（水）協和公民館・総合ホール ▼時間：午前10時～午後3時 ▼相談員：人権擁護委員（法務大臣委嘱）

【法律相談】  
▼日時：11月24日（木）午前10時～午後3時 ▼場所：市民会館・1階会議室 ▼相談人数：先着10人 ▼相談員：弁護士 ▼申し込み：事前予約要。11月14日（月）午前9時～、電話で市広報広聴課広聴係へ。

【行政相談】  
▼日時・場所：①11月4日（金）午後1時30分～4時 河内公民館 ②11月

24日（木）午後1時～3時 市民会館・1階会議室 ③12月5日（月）午前10時～正午 明野老人福祉センター ④12月7日（水）午前10時～正午 協和公民館・総合ホール ▼相談員：行政相談委員（総務大臣委嘱）  
\*人権・行政相談は申し込み不要。直接会場へ。  
■問い合わせ 市広報広聴課広聴係  
内線200・201

【薬物依存症『家族教室』】  
▼日時：11月11日（金）午後1時30分～3時30分 ▼テーマ：相談から回復の場へ ▼場所：筑西保健所  
■問い合わせ  
筑西保健所保健指導課  
TEL2413911

【歯の何でも相談】  
▼日時：11月13日（日）午後2時～5時 ▼相談員：歯科医師 ▼特設電話番号：029182317930 / 029183510737  
■問い合わせ 茨城県保険医協会  
TEL029182317930

【労災保険相談】  
財団法人労災保険情報センター（RIC）では、厚生労働省の委託により、労災保険制度に関する相談を受けています。労災保険への加入、業務中のケガ・病気等による各種請求手続きなど、

お気軽にご相談ください。

▼日時：月～金曜日 午前9時～午後5時

■問い合わせ  
労災保険情報センター茨城事務所  
TEL029122811371  
012012441280

## お礼とご報告

【寄付金】 ▼文化振興基金へ：梅井きみ様（新宿区） 1,000,000円  
▼福祉事業基金へ：四つ竹健康おどり 雅流筑西市会員様 41,000円  
▼竹島小学校及び竹島公民館へ：小葉拓巳様（市野辺） 1,000,000円  
【善意銀行】 ▼市社会福祉協議会へ：花クラブコスモス会様 12,770円  
／匿名 3,000円／匿名 9,000円

／株マツモトキヨシ下館玉戸店様 タオル60本、紙おむつ1箱 ▼ことぶき荘老人ホームへ：古奈陽様（桜町） 米10kg ▼ピアしらとりへ：下館バライオンズクラブ様 タオル100本／匿名 米60kg ▼白山学園へ：匿名 米60kg ▼むつみデイサービスセンターへ：下館バライオンズクラブ様 タオル100本

## 今月の納税

### 国民健康保険税（6期）

納期限：11月30日（水）

納税には便利な口座振替制度をご利用ください。手続きは、金融機関の届出印を持参のうえ、市収税課または市内の金融機関・郵便局へ

■問い合わせ  
市収税課管理係 内線444

## 不用品リサイクル

■ゆづります 10月19日現在

品名	規格・内容	備考
ベビーカー	A型 コンビ	中古 1,000円
ベビーチェア	食食用（10か月～）	中古 1,000円
歩行器		中古 無償
ベビーバス		中古 無償
サイドボード	150×120×50	中古 3,000円
ベビーシート		中古 1,000円
電子ピアノ	コロンビア 小型	中古 1,000円
本箱	木製 170×170	中古 無償
オルガン	ヤマハ	中古 無償
電子ピアノ	ヤマハ 10年使用	中古 5,000円
二段ベッド		中古 5,000円
学習机	木製	中古 無償
ステレオ		中古 無償
チャイルドシート	タカタ	中古 500円
布おむつ	ベビー用	新品 1,000円

### ■ゆづってください

下館中学校制服（夏・冬用）、ワープロ、小型冷蔵庫、二槽式洗濯機、電子レンジ、すべり台、ぶらんこ、子ども用自転車（14～16インチ）、ベビーベッド、ベビー用絵本、ジュニアシート、ベビーゲート

\*毎週月・水曜日の午前9時30分～正午に『下館消費者友の会』が運営する『不用品リサイクル情報センター』（市消費生活センター内）TEL 内線292で受け付けています。

筑西市誕生記念

主催 小栗判官まつり実行委員会



▲ 照手姫

祭のハイライトは華麗なる戦国絵巻を思わせる武者行列。小栗判官公と照手姫、十勇士、子ども武者など総勢約300人が、新治駅前通りを練り歩き郷土芸能やよさこい踊りも参加、祭りを盛りあげる。沿道は多くの人で埋め尽くされ祭は最高潮に達する



▲ 子ども武者

■問い合わせ  
 協和支所経済課  
 TEL 57-2511 内線216

よみがえ  
**蘇る伝説**

2004年  
 小栗判官公に  
 扮した柳田勝彦  
 (アテネオリンピック出場)

▶ 馬にまたがり  
 練り歩く小栗判官公



**12月4日(日)**

■メイン会場(新治小学校) 開会式 9:00  
 出陣式 12:00 凱旋式 14:30

- ◆メインステージ  
 『宮路オサム』歌謡ショー・郷土芸能  
 協和中ブラスバンド・よさこいソーラン  
 マジレンジャショー・その他
- ◆テント村  
 物産展・新鮮野菜直売・かしこい消費生活  
 キャンペーン・バザー・模擬店・その他
- ◆防災コーナー ◆交通安全キャンペーン  
 ◆商工祭 … スタンプ会大抽選会・模擬店

■第2会場  
 (協和総合センター)

- ◆クラシックカーの展示  
 レースクイーン撮影会
- ◆愛の献血
- 新治駅前通り  
 ◆歩行者天国 ◆クラ  
 シックカーパレード  
 ◆武者行列



◀ 白拍子



2005 小栗判官公に 殿さまキングスでお馴染だった  
**宮路オサム**さんが扮する。乞うご期待!

**編集後記**

コスモスマつりは、観音川へのゴミの不法投棄を防ぐため川沿いに植えたのが始まりとのこと。今ではすっかりゴミもなく大成功。最近では残虐な事件が連日のようにテレビ画面を賑わせているがこのコスモス効果が世界中の人に及べば良いのと思った。(も)

今月の市民記者の取材は、子どもたちの稲刈り。なのに、台風の影響で朝から雨。ところが、予定の9時になるとふと雨雲が途切れ、無事、稲刈りすることができました。最後に全員で記念撮影。すると、また雨が…。きつとみんなの行いが良かったからだね。(＠)

『里山を守る会』主催の『お月見コンサート』取材しました。道の両脇にもとされたキャンドルに案内され会場へ進むと、五郎助池のほとりに特設ステージが。照明を浴びた出演者たちの姿が水面に浮かび、秋の里山に、その演奏が美しく響き渡りました。(∞)



花の少ない晩秋から初冬にかけて咲く山茶花。彩りを添えてくれる有り難い花です。